

切創（きり傷）

- ・切創とは鋭利な物体との接触により、皮膚が傷ついた状態です。
- ・出血や痛みを伴い、神経や血管を傷つけていることもあります。

応急処置（手当）

- ・清潔なガーゼやタオルで、傷口を強く圧迫してください。
- ・ほとんどの場合は数分で出血は止まります。
- ・傷が小さくて浅いときは、手元にある衛生材料を使って、傷口を保護して様子を見ることもできます。
- ・指先の傷のときに、指の根元をゴムバンドや紐で強くしぼると、血液が回らず指先が死んでしまうことがあるのでそのようなことは決して行わないでください。

診察を受ける目安（緊急性について）

- ・傷が深かったり大きいときや、汚れていたり傷口がぎざぎざのとき、出血が止まりにくいときは、医師の診察を受けて下さい。

急患診療センターでの対応

- ・平日の夜間は整形外科が診察します。
- ・土曜、日曜、祝日は、脳外科または外科が診察することもあります。
- ・ただし内科と小児科のみが診察している時間帯では、治療はできません。

緊急性のある場合（119番通報について）

- ・脈を打つような出血（活動性出血）、意識や呼吸状態、脈拍などに異常がある場合は、ただちに119番に通報してください。

新潟市急患診療センター（電話025-246-1199）
<http://www.niigata-er.org>